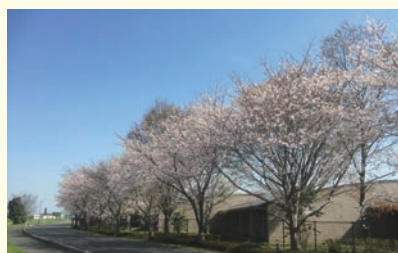


エアータック・ニュース

2021.6.30 Vol.94



越谷工場全景



越谷工場近くの増林公園の桜

目次

巻頭語	P2
2020年度(第48期)決算報告と2021年度(第49期)方針	P3
第48回定時株主総会報告	P3
新取締役挨拶	P4
2020年度社員表彰	P4
2021年度入社式	P4
新製品紹介	P5
第38回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会報告	P8
中国出張報告	P8
越谷新工場の稼働	P9
感染症対策製品の生産	P9
CRE部の近況報告	P10
西日本営業本部長新任挨拶と関西営業所紹介	P10
九州営業所移転と九州サービスセンター開設	P11
本社ショールーム紹介	P11
映画鑑賞感想文「Fukushima50」	P11
次世代へのメッセージ【第1回】	P12
編集後記	P12



安全キャビネット量産（越谷工場）

当社の中長期方針

代表取締役社長 平沢 真也

お客様、お取引様、社員の皆様そして株主の皆様には日頃よりご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。また、この度の新型コロナウイルス感染症により罹患された方々に謹んでお見舞い申し上げますとともに、医療従事者を始めとする感染拡大防止にご尽力されている皆様に心より感謝を申し上げます。

当社は昨年3月に長年培ってきた感染症対策製品の普及拡大に努めることで社会貢献すると宣言し、コロナ禍の下、従業員の感染防止と逼迫する医療体制を支援するための生産強化を最優先に経営してまいりました。そして多数の社員より多岐に渡る提案がなされ、実行に移しました。

その結果、顧客要求により多く対応し、最前線(営業・工場・サービス)の負担も売上増加分に比して軽減することが出来ました。感染拡大と共に、本状況はある程度は予想していたものの、実際は予想を遥かに超えた生産が必要になりました。想定外の対応

を行う為には過去の経験や考え方にとらわれていてはならないと改めて痛感しました。

当社は以前より10年間の長期計画を策定し、それを各年の経営計画に反映させてきました。しかし、近年は変化が大きく5カ年計画とし随時見直しを行っています。4つの大方針だけは変わっていません。第一に標準・準標準品の売上比率向上、第二に差別化(ハード・ソフト)による脱価格競争、第三にグローバル化そして第四に新市場への進出です。

感染症対策製品の需要急拡大への対応は、本方針に基づく様々な施策を推進していなかった場合には結果は変わっていたと感じています。方針の中でグローバル化への取組みは停滞しております。今後、従来とは異なる手法を駆使して海外関係会社への技術支援を行い継続的な成長を目指していく所存です。



フィルター新工場用地（赤城山を望む）

— 会社情報 —

2020年度(第48期)決算報告と 2021年度(第49期)方針

管理本部

1. 2020年度決算

昨年は全部署にてコロナ禍への対応を試行錯誤しつつ、感染症対策製品の開発、増産、据付業務に協力して取り組みました。その結果、売上高は124億円を達成し当社の最高値となりました。厚生労働省の補助金を背景として、クリーンパーティション等の感染症対策製品の標準品を販売できたことにより営業利益、経常利益共に大幅に増加したことも記録的でした。さらに研究開発も積極的に行い、診察・検体採取ブースや感染症患者搬送用ストレッチャー他多数の新製品の販売開始ができたことと、本社増築と越谷新工場の新築により当社の将来への希望が一層高まる決算となりました。

多くの困難の中、お世話になりました取引先の皆様に心より御礼を申し上げます。

単位：百万円

決算年度	2019年度	2020年度
売上高	10,442	12,487
営業利益	435	1,414
経常利益	585	1,562
配当金	22円/株	33円/株 ^(注)

(注) 本社新社屋及び越谷新工場竣工を記念し、記念配当8円/株を含みます。

2. 2021年度方針

1月から3月までは感染症対策機器の出荷対応に注力してきましたが、本年の方針は下記の通りですので再確認し、それぞれの目標を一致団結して達成していきましょう。

キャッチフレーズ

「越谷工場立上げ成功とHEPA拡販」

- 1) 東証市場再編への対応として、現段階では東証一部からプライム市場への上場維持基準の達成を目指す。
- 2) 研究開発は、特徴付け、SDGs関連(感染症、省エネルギー、食品分野関連で22テーマ)に注力する。
- 3) 越谷新工場の生産稼働及び本社展示室の有効活用(代理店説明会、勉強会)を開始する。
- 4) 高性能フィルターの増産、拡販に本格的に取り組む。
- 5) エアーシャワー、クリーンブースのシェアを拡大する。

6) 感染症関連の特需及び特需終了後の売上拡大に対応する。

7) コロナ禍における営業活動・海外対応の新取組を検討する。

第48回定時株主総会報告

総務部

2021年3月29日(月曜日) 午前10時よりホテルラングウッド 朱鷺の間において、第48回定時株主総会が開催されました。

今回からの新しい取り組みとして、より広範な投資家・株主の皆様へ当社の情報をお伝えすべく、招集通知の英語版も作成し、日本語版と合わせて当社ホームページにて公開致しました。またコロナ禍において、スマートフォンを使用したスマート議決権行使を導入し、より多くの株主の皆様の声を反映出来たと考えております。

当日は前年に引き続き、コロナウイルス感染防止の為、登壇者・スタッフ・参加株主の皆様がマスクを着用しての総会となりました。会場にはクリーンパーティションを設置し間隔を広く空けて座席を配置致しました。

1. 出席者

一般株主 22名、役員 8名

2. 決議事項

第1号議案 剰余金の処分の件

期末配当を当社普通株式1株につき金33円(普通配当25円、記念配当8円)とする。

第2号議案 取締役(監査等委員である取締役を除く。)5名選任の件

平沢真也、渡辺直樹、関根賢二、高木顕二、森嶋正道の各氏を承認。

第3号議案 監査等委員である取締役1名選任の件

磯部好秀氏を承認。

第4号議案 補欠の監査等委員である取締役1名選任の件

岡部浩章氏を承認。

以下全て原案通り承認。

第5号議案 取締役(監査等委員である取締役を除く。)の報酬額設定の件

第6号議案 監査等委員である取締役の報酬額設定の件

第7号議案 取締役(監査等委員である取締役及び社外取締役を除く。)に対する譲渡制限付株式の付与のための報酬決定の件

●新取締役挨拶

取締役 営業統括本部長 高木 顕二

このたび、取締役営業統括本部長を拝命しました。この様な大役に身の引き締まる思いです。今後より一層の発展へ先輩方や皆様方の御協力を頂きながら取り組んで参ります。

近年も、社内外の多くの方々のおかげで売上高が伸びて参りました。昨年は、新型コロナウイルスの懸念が広がる中、各社様の御協力とともに全社で最大限の努力をし、医療機関や福祉施設等を筆頭に、約20年間改良を重ねてきたクリーンパーテーションや陰圧ブース等を感染対策として多数納入することが出来ました。

昨年は特に感染拡大の防止策を含め短期に多くの変化を要する場面がありましたが、平時に於いても常に変化への意識が非常に重要と考えております。

入社以来、設計及び営業にて、それぞれ約10年となりますが、今後も各所での学びを大切に、幅広く柔軟な視点を備えることに努めます。変化の過程で直面する困難を覚悟し、新たな仕組みの導入等諸課題の改善へ御協力を頂きながら取り組んで参ります。

現在は、電子工業分野に於いても高度な清浄化のみでなく大粒子の除去等、清浄化の要求範囲が広がっており、製品開発や生産能力の増強も進行中です。

営業活動に於いては、クリーンルーム、機器、無塵衣等の消耗品をはじめ、関連システムや附帯工事等、ワンストップでの御要求にもお応え出来るよう各社様との協力拡大や、活動方法の工夫等にも努めております。

今後も皆様のお役に立てるよう努力して参りますので、よろしくお願い致します。



●2020年度社員表彰

総務部

2020年はコロナ禍という未曾有の環境での業務でした。その中で、例年多くの方々の努力が認められ、優良社員・特別功労賞として表彰されました。

※部署・役職は当時

【優良社員】

氏 名	部署・役職
岡野 宏志	設計2部 係長
白石啓一郎	営業1部 課長
竹下 竜平	関西営業所 所員
山内 一馬	サービス部 部員
星野 智久	群馬工場 組立課長
幸王 孝文	企画部 係長

【特別功労賞】

氏 名	部署・役職
中野 誠也	九州営業所 所員
関 誉士夫	サービス部 課長
牧 誠一	サービス部 部員
吉田 朋文	サービス部 部員
三浦 航貴	サービス部 部員
金高 雅和	群馬工場 課長
二渡 輝	経理部 課長

●2021年度入社式

総務部

本年の入社式は、本社ビル増築棟完成後、初の開催となりました。5階大会議室、ショールームを使用し、感染対策として、マスク着用、会場内クリーンパーテーションの設置、最少人数、時間短縮にて開催しました。

あえて対面式で行うことにより、全員に日本エアテックの社員としての実感を持ってもらい、新卒の方には社会人一年目の貴重な機会であると感じてもらえたと思います。

- 日 時：2021年4月1日(木)10:00~10:45
- 参加者：新卒8名(大卒3名、高卒5名)、中途10名
- 式次第：社長訓示、取締役挨拶、新入社員答辞、辞令交付、記念撮影



新入社員

— 研究・開発情報 —

●新製品紹介

新製品開発はメーカーの命です。技術の進歩は粘り強い研究・実験によります。継続している中で、思いも寄らぬ事象に遭遇することがあり、それが新発見に繋がります。そして独自の技術を積み重ねることにより、新製品が生まれます。

今回は6種類の新製品をご紹介します。高付加価値、省エネ及びデザイン向上等を図りました。多くのお客様にご使用頂けることを期待しております。

BLB-8型 バイオクリーンベンチ

充実した機能で快適な作業環境を実現。
新しくなった、リサイクル気流方式のクリーンベンチです。



■特長

省エネルギー・低騒音

高効率DCファンを搭載し、消費電力及び騒音値を低減しました。

調光機能付 高演色LED照明

作業室内の明るさは5段階に調光可能です。

3段階の運転方式

使用シーンによって使い分けができる、吹出風速が異なる3つの運転モードです。

ECO	NORMAL	NORMAL*
約 0.30 m/s	約 0.45 m/s	約 0.50 m/s
省エネ・低騒音 清浄空間を維持	仕様風速 グレードA対応	陽圧確保 フィルター目詰まり時推奨

*各運転モードのステータスバーの色は変更可能です。

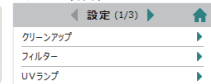
タッチディスプレイ付 操作パネル

装置の作動及び状態確認や設定変更まで、パネル1つで対応できます。

操作パネル外観



ディスプレイ表示例



*特許出願中

新方式 殺菌灯カバー

気流の乱れを低減する独自の構造です。

作業室背面 R加工

清掃性を向上させました。



LED式 バグキーパー

捕虫ランプで昆虫を集め吸引ファンで捕獲します。
LED捕虫ランプ搭載により、従来品より高い捕虫性能を得ました。

■特長

捕虫性能の向上

紫外線強度及び照射角度の増加により、捕虫性能が約2倍になりました。

捕虫ランプの長寿命化

捕虫ランプの定格寿命時間が、20000時間に延びました。

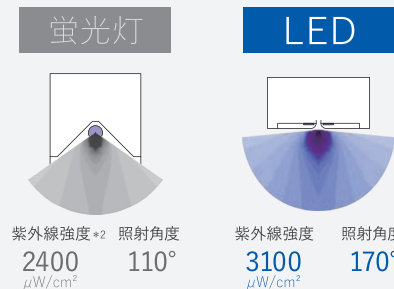
本体のスリム化

奥行きが200mmから100mmになり、壁付けが容易になりました。



蛍光灯式との比較

捕虫性能が約 **2.0** 倍にアップ! *1



*1: 弊社実験による。 *2: 捕虫ランプから100mmの位置で計測。

クリーン手洗乾燥機

清浄化された無塵・無菌空气で手洗いと乾燥ができます。
衛生面が向上し、より安全にご使用頂けるようになりました。



■特長

乾燥性能向上

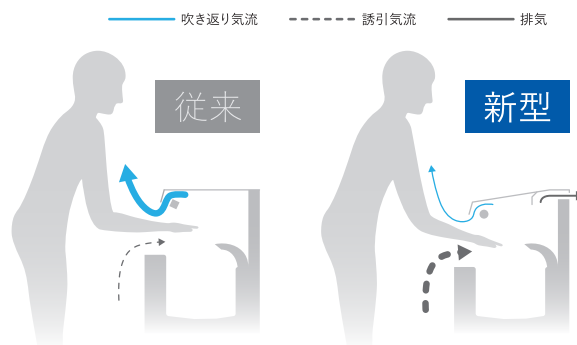
DCブラシレスモーターを採用し吹出風量を増加させ、乾燥性能を向上させました。

衛生面の向上

吹き返り気流の低減、抗菌塗装の採用、殺菌灯の標準装備を実現しました。

吹き返り気流の低減 *特許出願中

誘引気流の増加や背面からの排気等、独自の構造により実現しました。
また、排気口からは水滴が飛散しない工夫をしています。



視認性良好



見やすい動作ガイド



抗菌エアシャワー

抗菌塗装・抗菌操作パネル・酵素HEPAフィルターを搭載した、フル抗菌モデルです。汚染物質の漏洩防止効果もあります。



■特長

接触感染の防止

自動ドアを標準装備し、装置全体を抗菌塗装とし、抗菌操作パネルを採用しました。安心してクリーンルームへの入退室ができます。

二次汚染の防止

ろ材繊維に天然の溶菌酵素を付加した、酵素HEPAフィルターを搭載しました。フィルターに付着した微生物の繁殖を抑制します。

汚染物質漏洩の抑制

HEPAフィルターにてろ過後の清浄空気を排出することで、エアシャワー庫内を陰圧に保つ構造としています。



抗菌クリーンパーティション®

抗菌塗装・抗菌操作パネル・酵素HEPAフィルターを搭載した、フル抗菌モデルです。

*「クリーンパーティション」は、日本エアータック(株)の登録商標です。

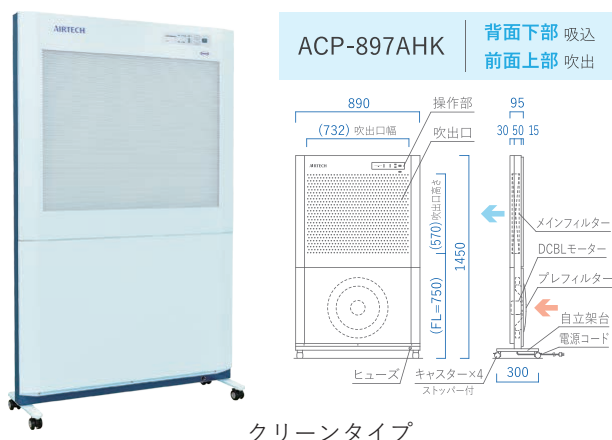
■特長

接触感染の防止

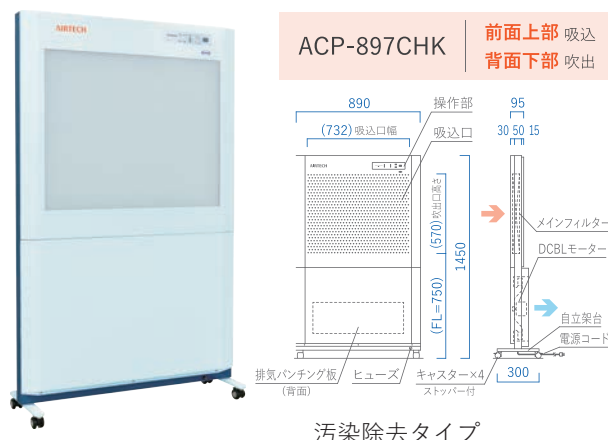
抗菌塗装及び抗菌操作パネルを採用しました。安全に装置の操作や移動を行うことができます。

二次汚染の防止

ろ材繊維に天然の溶菌酵素を付加した、酵素HEPAフィルターを搭載しました。フィルターに付着した微生物の繁殖を抑制します。



クリーンタイプ



汚染除去タイプ

診察・検体採取ブース・家族面会ブース

診察及び検体採取時における飛沫の拡散を防止し、医療従事者の安全を確保します。

■特長

陰圧及び陽圧エリアの構築が可能

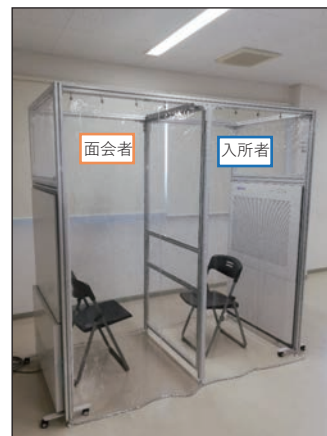
クリーンパーティションの組み合わせ方次第で対応可能です。

既設クリーンパーティションへの追加取付が可能

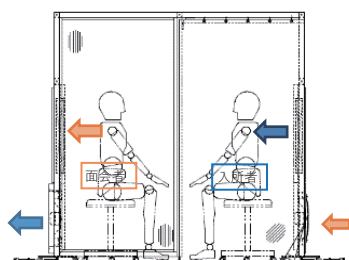
現地の設置状況に合わせて、追加部材のみ購入頂けますので、お気軽にご相談ください。



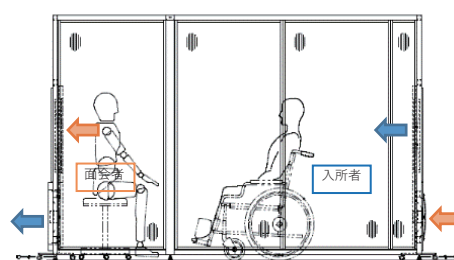
診察・検体採取ブース ACP-MI2097



ACP-MI2097外観図
姉妹品 家族面会ブース ACP-MI3225
【厚生労働省第三次補正予算案（参考資料）より】



ACP-MI2097イメージ図



ACP-MI3225イメージ図（上面図）

— 設計本部情報 —

● 第38回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会報告

設計1部 椎名 翔

4月13日～14日に早稲田大学国際会議場にて第38回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会が開催されました。当社の発表題目は、私より「吹き下ろしエアーカーテンの気流制御と効果」、研究開発部の真家係長より「空気清浄機にて形成したプッシュプル気流の有効性」の2件になります。また、山田よりメーカープレゼンテーションにてエアーカーテン装置の紹介、クリーンパーティションを用いた感染対策製品について説明を行いました。

発表内容は、昨年加須工場にて実施した防虫実験の防虫効率について報告しました。本体下部に設置したダクト形状の流入気流防止座有無における防虫効率の違い、また、簡易シミュレーションを用いて気流形成の違いについて説明を行った為、聴講者の方にも理解して頂けたと思います。

本年はコロナ禍での開催の為、会場だけではなくWeb中継を交えての発表でした。その為、例年に比べて会場での聴講者は少なく、会場からの質疑は座長からがメインでした。座長の鍵先生より流入気流防止座の構造に関して貴重な意見を頂きましたので今後検討していきたいと思います。

本大会での発表は2回目となりますが、ビデオカメラで撮影されていると思うと緊張感が増しましたが、大きなミスも無く終えることが出来ました。この経験を生かして今後の業務に取り組みたいです。

最後に、発表を行うにあたり、ご指導ご協力いただきました方々にこの場をお借りしてお礼申し上げます。



筆者による発表風景

● 中国出張報告

設計2部 岡野 宏志

2月下旬から4月下旬まで、サービス部山内さんと共に中国出張に行ってきました。業務内容はN2保管庫及びサーマルクリーンチャンバーの据付検査です。

中国では入国者に対してホテル隔離措置を取っており、私も福州で2週間、厦門で1週間の隔離生活を過ごしました。隔離期間中は、ホテルの自室から一步も出ることは許されず、毎日朝夕の健康状態チェック、飲酒禁止、PCR検査×5回、血液抗体検査×1回の徹底ぶりでした。隔離あけ初日に飲んだビールがとても美味しかったと記憶しています。

業務では作業スケジュールの遅れ等、トラブルが有りましたが、各部署(営業、サービス、設計)からの多大なるサポートもあり、無事に作業を進めることが出来ました。また、HKC(長沙)の現場に一人で行った際は、現地担当者様から私が中国語を話せないことを配慮して、移動のタクシーや夕食の手配を行って頂き、その温かいお心遣いに大変有難く思いました。

出張の最後に蘇州エアーテック(SAT)に訪問しました。工場では昨年に引き続き、安全キャビネットや救急車用の陰圧ユニットなどの感染症関連製品を多数生産しておりました。昨年は安全キャビネットを6000台以上販売したとのこと。また、SAT幹部の皆様からは、TCC据付業務等で引き続きできる限りATJのサポートを行いますとの心強いお言葉を頂きました。

コロナ禍という特殊な状況での長期出張では、隔離生活、検査業務、慣れない中国内移動など、すべてにおいて大変貴重な経験になりました。この経験を活かして日々の業務に励んでいきたいと思っています。



蘇州エアーテック (SAT) 幹部の皆様と共に (中央が筆者)

— 工場情報 —

● 越谷新工場稼働

越谷工場 荒井 靖子

1月14日(木) 越谷工場が完成しました。最寄りの駅からは少し離れていますが、素敵な工場です。私は本社勤務から越谷工場に異動になりました。初めての工場勤務に少しドキドキの毎日です。

越谷工場は、1階にエントランス、事務所、組立工場、2階は会議室、食堂、組立工場、製品保管スペースを配置し、敷地面積は2,295㎡です。立ち上げ時の組立内容は、春日部倉庫で組立をしていた感染症対策製品を中心に、越谷工場の製品組立が始まりました。事務所もパソコン、机、キャビネット、複合機、電話と徐々に揃いようやく事務所らしくなってきました。現在は、安全キャビネット、卓上ベンチ、エアーシャワー、フィルターユニット、クリーンパーティション、パッケージ式排気ユニットと組立製品も漸増してきました。

今までは工場の方とあまり会う機会がなかったのに、名前と顔を覚えるのに苦労し、間違えたりもしました。少し強面の方々も非常に優しく接して頂きありがたかったです。今でもまだわからない事はたくさんありますが、工場の皆さんと一緒に頑張っていき、今後も越谷工場の皆さんのお役に立てればと思っています。



新工場メンバー集合写真

● 感染症対策製品の生産

群馬工場 資材部 齋藤 貴嗣

昨年2月にクリーンパーティションが感染症対策機器の補助対象になる事が決まり、そこから約1年以上にわたる群馬工場でのクリーンパーティション大量生産が始まりました。当初は以前のSARSのように、数か月で終息するであろうと考えておりましたが、今回は本年3月のピークまで続く長期間の戦いとなりました。

以下時系列で、印象に残った事を簡単にご紹介します。

1. 昨年春

生産開始当初、わずか数ヶ月でトランス、ノイズフィルター、プレフィルター等の供給が綱渡りとなりました。設計部のご協力も頂き、急遽メーカーを復社購買に切り替えたり、生産工場を追加要請し対応することが出来ました。

2. 昨年夏から秋

増産数に対しDCドライバー基板の供給数が逼迫した為、代替品も含む在庫をかき集めて間に合わせました。また、同時期に製品組立では、群馬工場だけの生産では追いつかず、協力会社での生産の立ち上げ及び草加、加須等他工場への組立移管を依頼し対応しました。

3. 昨年冬から本年3月

昨年末からは日々の出荷数が加速度的に増加し、夜中まで出荷対応に追われる日々となり体調不良者も出始めました。年を越した1月からは、出荷業社及び、出荷場所の複数化等、拠点の分散化により対応を強化しました。内製フィルターの生産には、台湾のグループ会社であるエアテックシステム社(ATS)に生産を依頼し、1月末からATS社製フィルターの輸入も開始しました。

昨年11月頃からは、群馬メンバー全員、疲労もピークを超えていたと思います。ただ毎日報道されている『コロナの感染者増や医療逼迫』に対して、何とか社会貢献しなければという気持ちで頑張っていたように感じます。最終的には、本年3月には記録的な数量の製品を出荷致しました。

今回強く感じた事は、出口の見えない長期戦の場合は、起こるかもしれない問題をいち早く予測し、先手を打って早めに対処することが大切だということです。また、標準品とはいえ、大量生産を当たり前のようにこなすことがいかに難しいかを痛感させられました。群馬工場メンバーにとって非常に苦しかった1年間でしたが、今回の経験は各々が今後活かす貴重な経験になったと思います。

最後に年末から年初に掛けて出荷業務・組立応援・納期調整の応援を頂いた各部署の方々、また移管製品の生産応援頂いた他工場の方々に、この場を借りてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。



出荷を待つクリーンパーティション

サービスセンター情報

CRE部の近況報告

CRE部 相馬 勝

CRE部は昨年10月末にサービスセンター2階から1階へ移転致しました。

新事務所はクリーンルーム設計・施工担当部署という事で、クリーンルーム同様の断熱不燃パネルで施工しました。クリーンユニットまでは設置しておりませんがパネルの施工構造はよくわかると思いますので、工場見学、立会検査の際にはお立ち寄り下さい。

現在CRE部は総勢11名で運営しております。本年よりバイオ向け内部機器のエキスパートである根岸さんと紅一点千葉さんが入社されまして、ワンストップ受注に向けた体制を強化致しました。営業の皆様にはCRE部としてバックアップ致しますので是非クリーンルーム案件の受注をお願い致します。

今後は公官庁大規模工事案件等にも対応できるように、各部署の皆様のご協力を得ながら成長してまいりたいと思いますので、よろしくお願い致します。



CRE 部員（前列右から千葉さん、根岸さん）

営業情報

西日本営業情報

関西営業所所長 磯浜 幸成

本年1月より西日本営業本部長を拝命いたしました。このような大役を仰せつかり身の引き締まる思いがいたします。社員、取締役の皆様と共に、会社の発展に尽くして参ります。

早いもので大阪に転勤して半年が経過しました。転勤により初めて経験することも多々ありますが、毎日を健康に留意して過ごしています。2月末には福井顧問が勇退されましたが3月1日に1名入社して現在は男性8名、女性2名の大所帯となりました。西日本営業本部では平均年齢も一番若い営業所になっています。

さて、大阪は本年も緊急事態宣言、まん延防止等重点措置の連続です。現在も飲食店、大型店舗は休業が続いており梅田、ミナミなど繁華街は閑散としています。楽しみにしていた「食い倒れ」には縁が無く自粛生活が続いています。ニュースでは毎日のように道頓堀のグリコ人形(戎橋)が放映されており、大阪在住を実感しております。

今後、西日本営業本部も一致団結して、拡販に取り組んでいく所存でございます。引続き、ご支援ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



閑散とした道頓堀

— 営業所情報 —

●九州営業所移転と九州サービスセンター開設

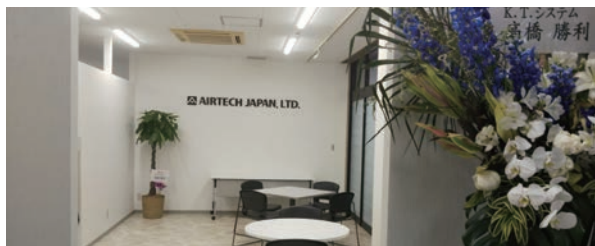
九州営業所所長 堤 貴裕

この度、九州サービスセンターの設置を期に、営業所の移転を合同で計画の上、5月6日より稼働を始めるに至りました。目的としては、本年及び中期目標達成に向けた当営業所での課題克服と、昨年のコロナによる当社対策製品の供給増に伴うアフターフォロー体制の充実を図る為です。お陰様で稼働状況も順調で、先ずは皆様方へこの場を借りて報告させて頂くと共に、多大なるご支援に感謝申し上げます。

事務所の概要ですが、先ずは手狭だった事務所が広くなり、サービス部と同フロアとする事でコミュニケーションが図りやすくなりました。会議室も13名程入る事が出来ます。また、元々ガラス張りである面を利用しショールーム(商談室)も設けました。

移転場所付近には、南に大濠公園や舞鶴城跡、北に桜の名所である西公園といった市民憩いのスポットがあります。移動も空港や博多駅から地下鉄1本でお越し頂けますし、お客様の来やすい場所になりました。社員の方々も機会があれば是非お立ち寄りください。

最後になりますが、いざ移転し開設してみると、改めて“希望”と“責任”に身が引き締まる思いです。所員一同さらに会社の発展に尽くす所存ですので引き続きご支援賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



玄関(右)とショールーム

●本社ショールーム紹介

デザイン室 中澤 朋美

本社増築に伴い新棟5階にショールームを作成するための取り組みが、昨年夏より始動しました。代理店様・ユーザー様に実際に製品や設備を見てもらい、リアルな設置・施工イメージを得ていただく目的です。品がありクリーンを感じさせる空間を目指し、天井や壁、展示パネルを淡い藍の風味で統一しました。来場者の動線も考慮し、展示製品の配置は入り口付近か

ら始まり、前室・加工・検査とゾーニングを行いました。展示製品は各ゾーンの代表的製品や、昨今注目を浴びている感染症対策製品を主として選出しています。ショールーム空間の一角にはミニチュアのクリーンルームを作成しました。脚立に上り天井裏を覗くことができます。限られた空間でより豊富な説明ができるよう、クリーンルームやクリーンブースは特殊設計をお願いしました。ルーム内の仕上げやブースの豊富な入口を実際にご覧いただけます。その他、照明や展示パネルなど細部まで趣向を凝らしていますので今後ご来場いただければ幸いです。



ショールーム内全景

— 随想 —

●映画鑑賞「Fukushima50」の感想

営業1部 前田恵美

“日本人として絶対に知っておかないといけない”

これが、Fukushima50を観て私が第一に感じたことです。

2011年3月11日、東日本大震災が起こった10年前、当時私は中学3年生。学校で授業を受けていました。大きな揺れを感じ、皆で机の下に潜って、校庭に避難、そして家に帰ってテレビで初めて見た津波の映像、その被害状況にとっても恐怖を感じたのを今でも鮮明に覚えています。

今回この映画を観て初めて、現場で起きていた事や、東日本全域に起こるかもしれない最悪の事態を知りました。メルトダウンを起こした原子炉に向かうために決死隊を募るしかなくなる場面、誰一人黙って手を上げる人がいないのは当然の事です。それをみて現場の最前線にいる佐藤浩市演じる伊崎当直長が、“自分と一緒にしてくれるものはいないか”と、自ら手を上げたとき、“あなたはここに残り、指揮を執らねばならない”と口ぐちに他のメンバーが“自分が代わり

に行く”と我先に手を上げるシーンは、言い表せない気持ちになりました。被害を食い止めるため、町を、家族を、日本を守るため、死を覚悟して現場で尽くしてくれた方々がいた事実を、今まで知らずにいたことを、とても恥ずかしく感じました。

被災した方々や、現場で動いていた方々はこの記憶は残り続ける事と思いますが、そうでない方々の記憶は遠くなりつつあるかもしれません。私たちが出来る事は、こういう事実を知ることがとても重要なのではないかと思います。東日本大震災を風化させず、日本人みんなが記憶しておく意味で非常に大切なテーマの作品だと感じました。

— 次世代へのメッセージ【第1回】 —

世の中が刻々変化していきます。その中で、変わるものと変わらぬものがあります。

創業者平沢紘介会長の『創造の人生』を短い言葉で、エピソードと共に語りたいと存じます。

未来に繋げる明るい光になれば幸いです。

【メッセージ】

「木の成長は速い。人の成長は企業の成長に追いつかないことがある。」

【エピソード】

工場巡回として定期的に群馬工場に来場して頂いておりました。食堂の開いた窓から、新緑に輝く木々を眺めながら、語ったお言葉です。

【教訓】

企業の成長は人の成長と共にあります。時として、企業の成長が速過ぎることがあります。意図的に成長を制御することも必要となります。『3年周期』での成長戦略です。2年間研究・開発〈設計強化〉、1年売上拡大〈営業強化〉方針が事例のひとつです。



毎年どんぐりの実の生る椎の木
(群馬工場)

● 編集後記

編集部

1年半にわたり、コロナ禍での生活が続いております。まもなく開催される東京五輪への影響が気になります。

創業以来、本誌発行を継続してまいりました。昨年からは、本社の増築及び越谷新工場稼働及び九州営業所移転等、会社が大きく変化しております。それと共に、本号においても表紙、新製品紹介、創業者より次世代へのメッセージ等少しずつではありますが、変化を試みております。

人生100年時代の到来と言われております。一日でも早いコロナの終息を願いつつ、個人及び会社の成長を目指して地道な努力を積み重ねてまいりたいと存じます。

エアータックニュース 第94号

発行日：2021年6月30日

編集：管理本部

発行者：平沢真也

発行所：日本エアータック株式会社

東京都台東区入谷1-14-9

TEL 03-3872-6611(代表)



2021 年度 入社式



越谷工場（全景）